

皆さんこんにちは。中標津町長の西村です。

中標津町では4月の下旬から新型コロナの陽性者が相次いで確認されておりまして、現在、町立中標津病院では、根室管内の5名の方が入院中です。

コロナ患者の受入れ可能なベッド数は10床ですので、病床利用率は50%ということになります。

さらに現在、保健所が、接触者と特定した方のPCR検査を行っており、今後、さらに陽性者が増える可能性があります。

また、陽性者の中には、感染経路が不明なケースもあることから、いわゆる市中感染が広まっているのではないかと、という恐れもあります。

町内で唯一の新型コロナ患者の受け入れ病院であります町立中標津病院の医療崩壊を防ぐためにも、これ以上の陽性患者の増加は何としても食い止めなくてはなりません。

町民の皆さま、企業の皆さまには、昨年からすでに1年以上にわたり、不自由を強いられる生活の中、感染拡大の防止にご理解とご協力をいただき、これまで感染拡大を抑えてきました。

しかし、北海道内の感染者の増加に伴い、また、新たに変異株の出現などによって、中標津町も非常に危険な状態に入ったと言わざるを得ません。

改めて、町民の皆さま、企業の皆さまには、この状況をご認識いただき、こまめな手洗い、消毒、マスクの着用といった基本的な対策をしっかり行い、また、人混みを避ける、家族以外との飲食の際には大声を出さず黙食を実践するなど、今一度、感染予防対策を徹底するようにお願いいたします。

合わせて、これまでもお願いしておりますとおり、患者さんやご家族、医療従事者の方々に対する誣索や誹謗中傷は絶対に行わず、冷静に思いやりのある行動を心掛けるようお願いいたします。

皆さんが大きな期待を寄せているワクチンですが、明日から介護施設に入所されている方、次に65歳以上の方へと、順次、接種を進める予定です。

国からのワクチンの供給が見通せない中、希望する町民皆さま全てに接種できる日はまだ先とはなりますが、一日も早く接種できるよう、引き続き準備を進めてまいりますのでご理解をお願いいたします。

私も、一日も早く収束に向かうよう、対策の先頭に立ち、引き続き取り組んでまいります。

皆さまのご理解、ご協力を重ねてお願い申し上げます。